

# 日本市場における成長策

---

テルモ株式会社  
代表取締役社長CEO  
佐藤 慎次郎

2018年11月8日

# 中長期成長戦略の施策が、着実に前進

## グローバル では選択 と集中

成長する領域、競争力のある分野への注力  
カテーテル、脳血管、アライアンス、血液治療



- ✓ Ultimaster Tansei 日欧亜発売
- ✓ 中国DES企業の買収合意
- ✓ 脳動脈瘤塞栓デバイスWEB、  
FDA諮問委員会が支持
- ✓ テルモ山口D&Dの拡大投資

## 日本では 総合力の 発揮

トップ企業のポジションを活かし、  
成長機会を追求



## ✓ 日本市場での 成長策の進展

## イノベー ションの 推進

社会的インパクトの大きい未来医療の開発  
コア技術の進化、新技術の獲得

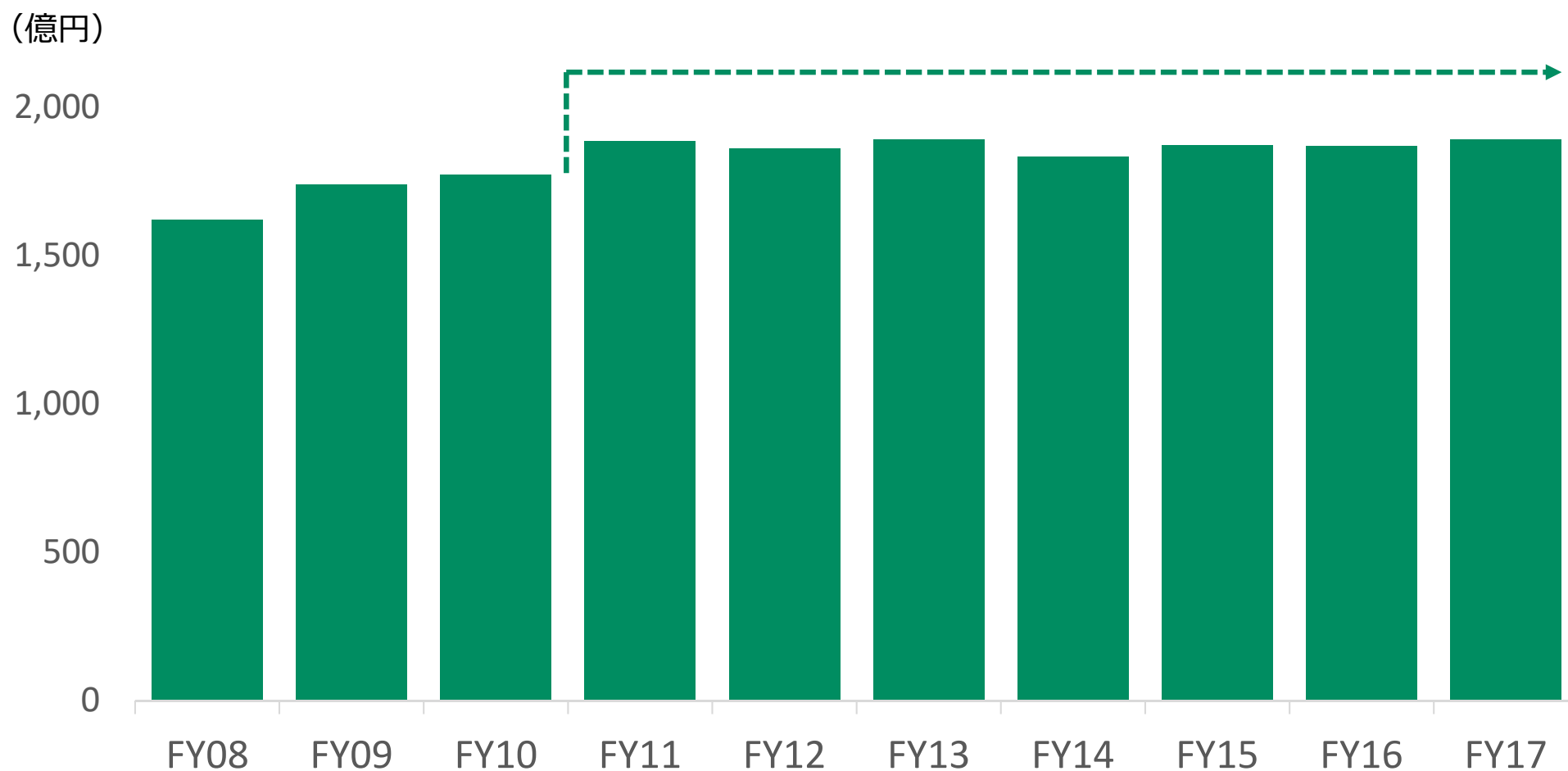


- ✓ 米国カリフォルニア  
WWイノベーションセンター開設
- ✓ 米国西海岸の  
アーリーステージR&D拠点拡充
- ✓ WEB、Kanshas、アドスプレー開発
- ✓ 心不全遠隔モニタリング機器開発

# 過去10年間のテルモの国内売上成長

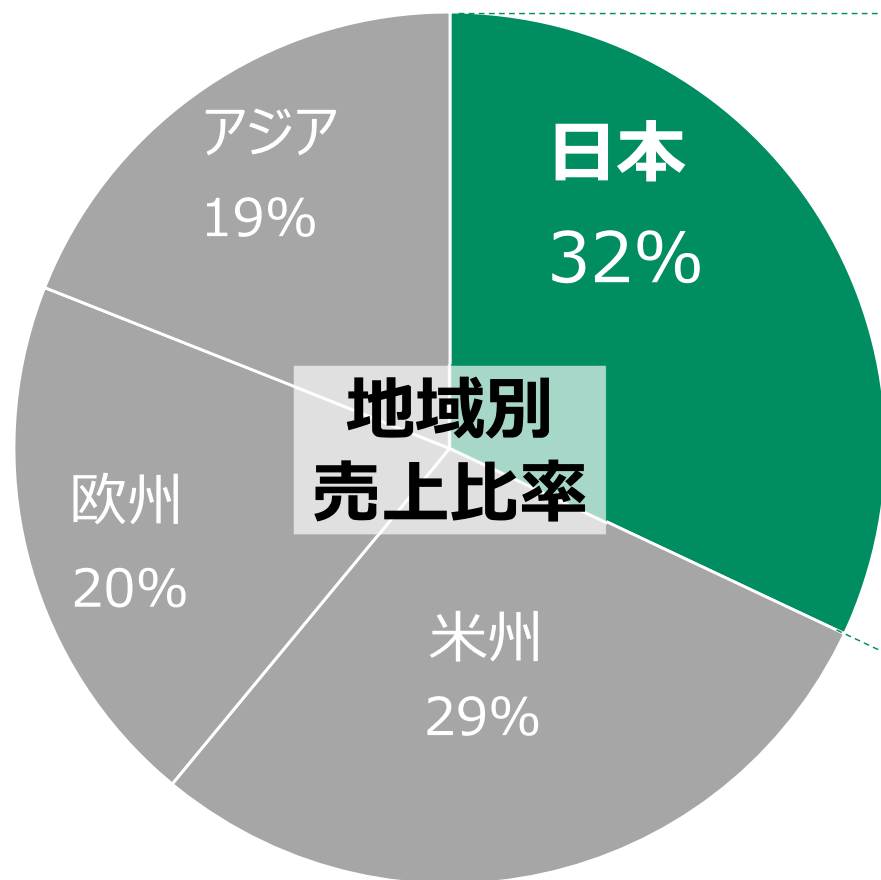
■ 2011年以降は横ばい

## 日本売上収益推移（テルモ）

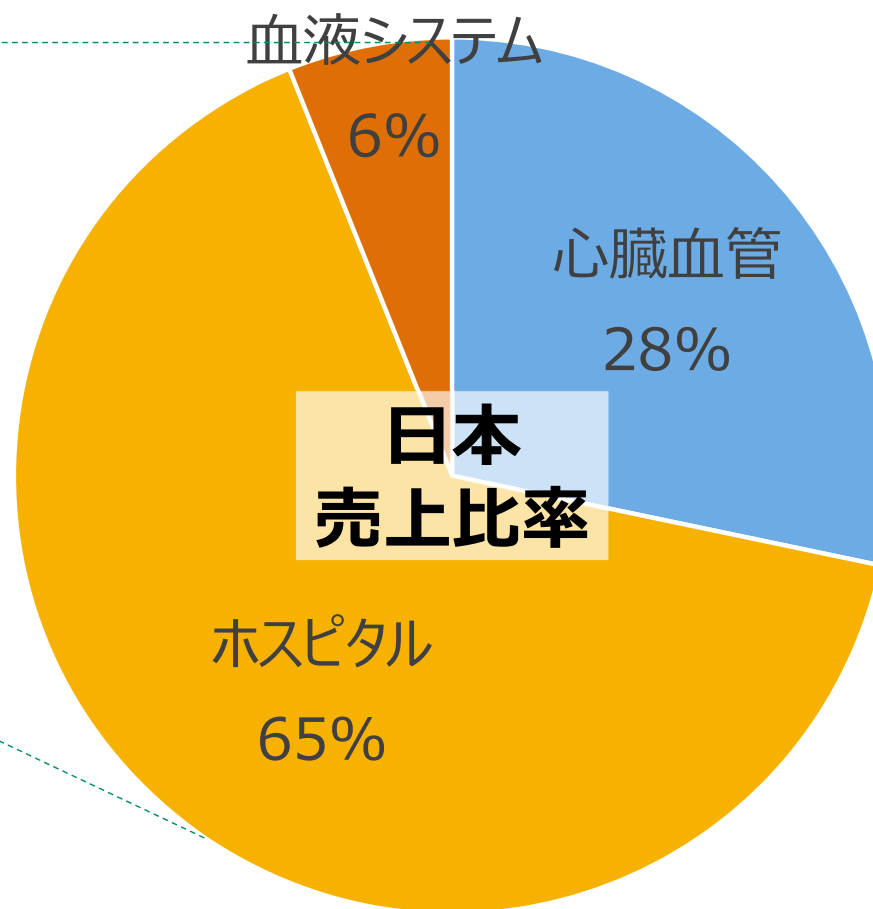


# テルモにとって日本は、最大かつホスピタル中心の市場

## FY17地域別売上収益

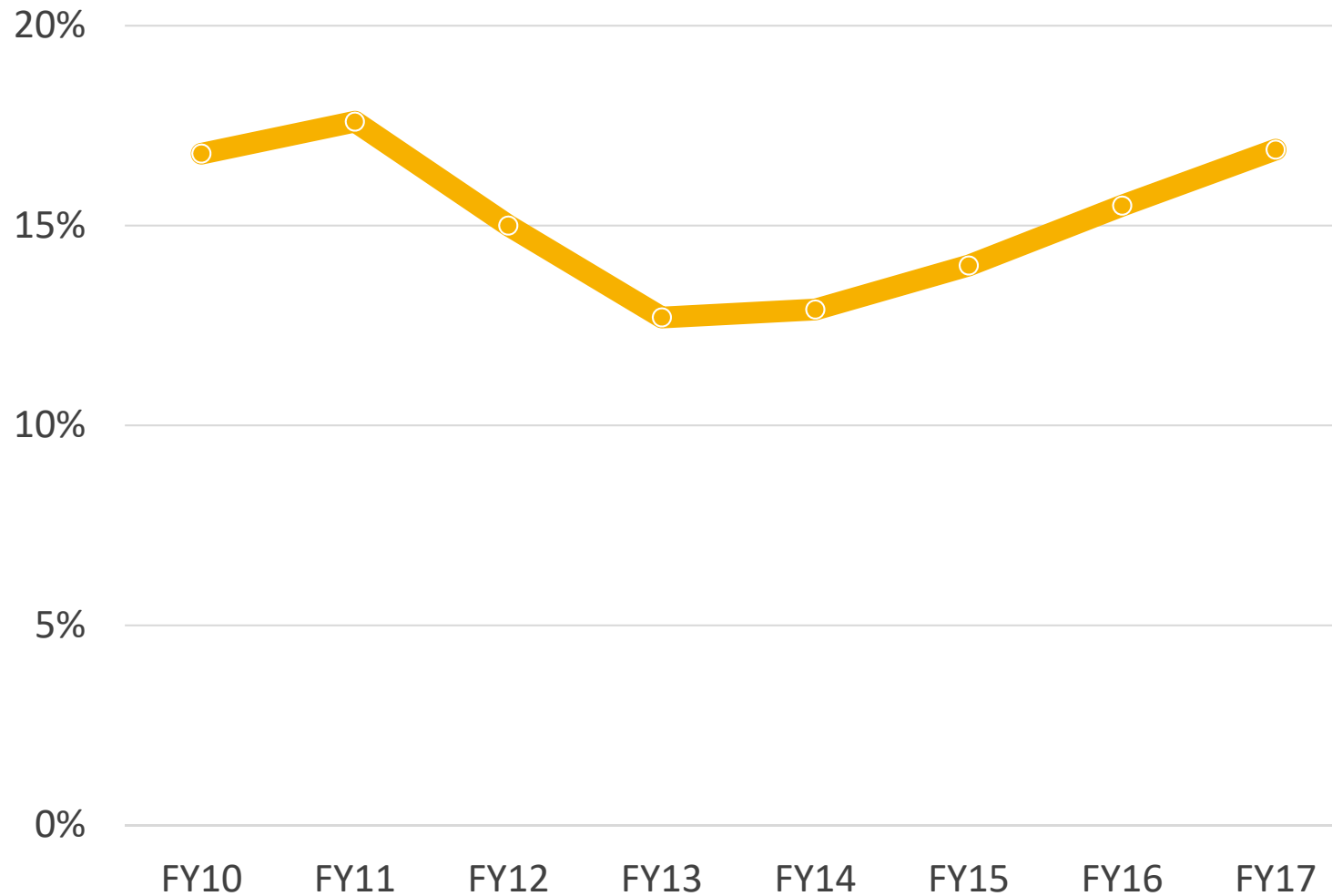


## FY17事業別売上収益



# ホスピタルは収益性が回復

## ホスピタルカンパニー事業利益率



日本において、成長への舵を切る好機

# 各事業領域で、大型製品を展開

- 製品ポートフォリオ、営業基盤、コーポレート機能など全ての資産を活用

差別化された製品で業界の最先端を走る

医療現場の新しい課題に応える

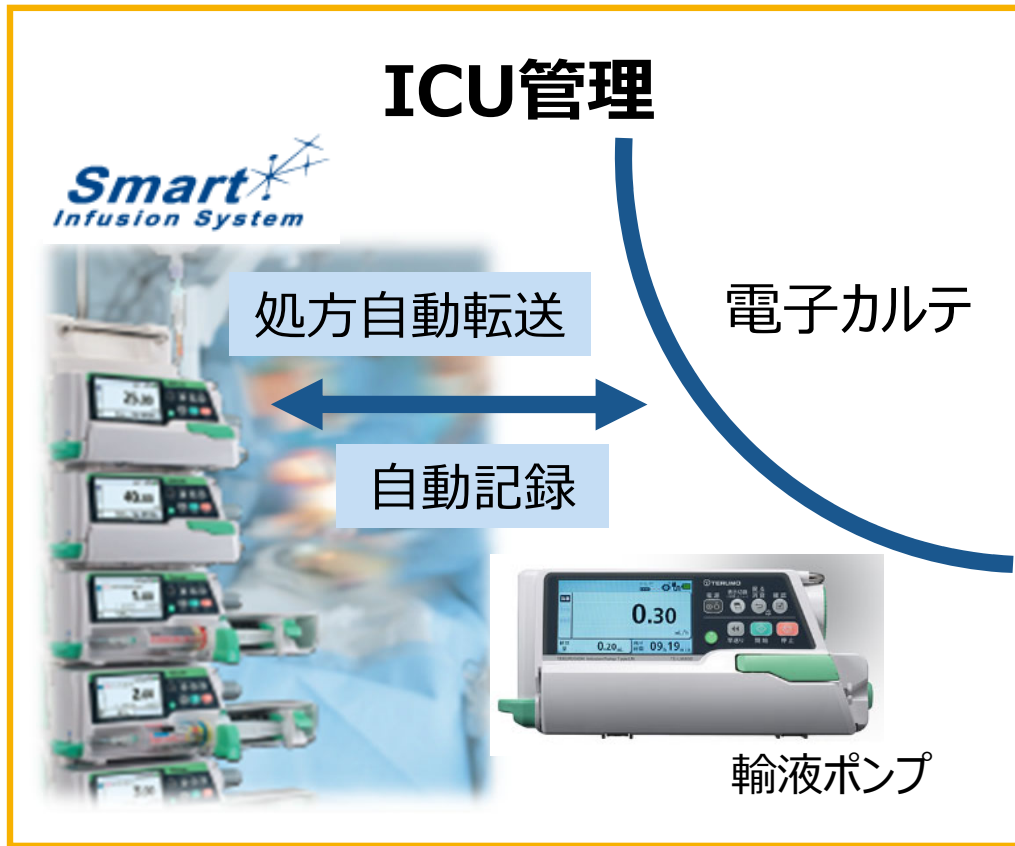
買収や海外開発の成果を日本に導入

外部導入やB2Bチャネルを積極活用

# 集中治療領域でのデジタルヘルス活用

## ■日本で唯一、処方連携ポンプを販売

▶投与設定の自動化など、さらなる医療安全、業務効率化へ



# 糖尿病領域で、治療に本格参入

業界最先端

新規ニーズ

海外成果

提携活用

## ■ 血糖自己測定、持続血糖測定、インスリンポンプの3種をラインアップ

### 持続血糖測定 (CGM)



DEXCOM | G4™  
PLATINUM



血糖値異常へのアラート機能で  
最適な血糖コントロール

### インスリンポンプ



MEDISAFE WITH™

日本初、小型・軽量パッチ式ポンプ



## 疼痛緩和

フェンタニル注射液導入で  
製品ラインアップを拡充



アセリオ静注液は  
国内唯一の注射剤

作用機序の異なる手段を組み合わせた  
多様性鎮痛を提案

## ドラッグ&デバイス



バイオ医薬品の製剤に適した設計・製法

# カテーテル治療デバイスの拡充

## 冠動脈治療用カテーテル

丹誠

薬剤溶出型ステント

流麗

PTCAバルーン

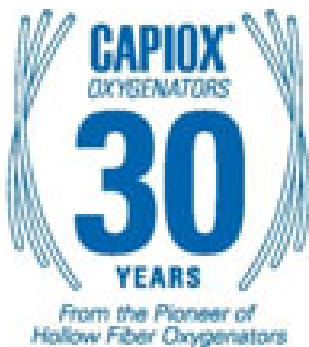
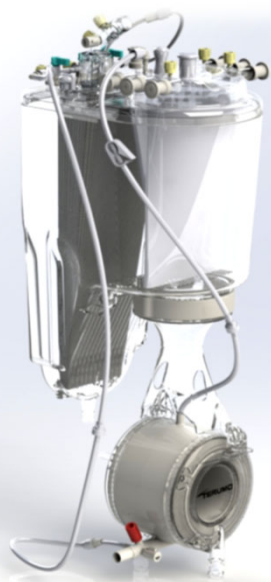
デリバリー性能を刷新、複雑病変へアプローチ  
画像診断とのシナジーを活用

## 脳血管内治療用カテーテル



フルラインアップ化に加えて  
成長著しい脳梗塞市場にも参入

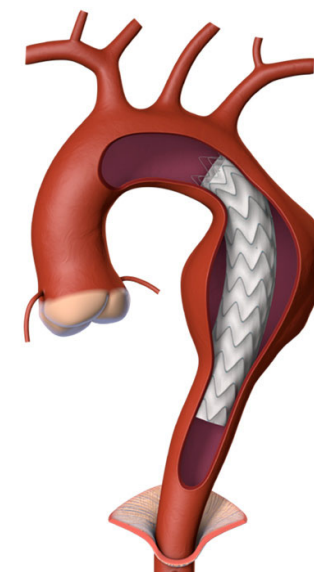
## 人工肺



**CAPIOX NX**

**血液充填量が3割減少  
成人用人工肺として世界最少**

## 胸部大動脈ステントグラフト



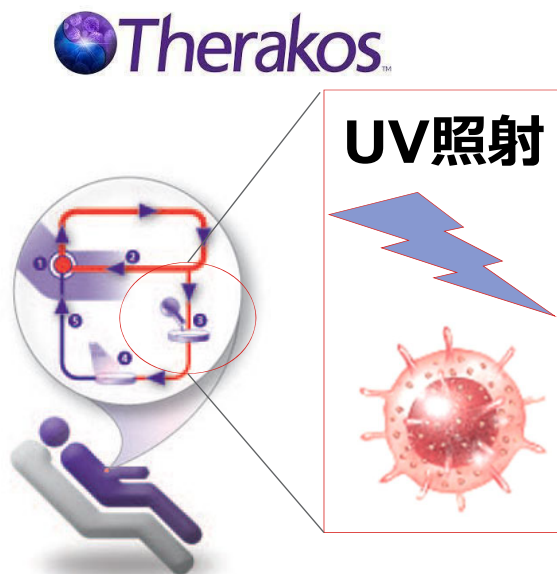
**RELAY®**

**大動脈への高い追従性で、的確に留置**

# 血液センター事業から血液治療・細胞治療へ展開

業界最先端  
新規ニーズ  
海外成果  
提携活用

## 造血幹細胞移植



慢性期GVHD※の副作用対策

※臓器移植に伴う合併症の一種

## 再生医療システム



再生医療・細胞治療に関する  
生産技術のデファクトスタンダードに

# 日本ならではの総合力を発揮するために

## ■「スクラム2018」として、プロジェクトを戦略的に推進

1 事業をまたいだ営業アプローチの促進

2 テルモブランドの訴求

3 コーポレートのインフラ機能向上（薬事など）



4 疾患軸アプローチの開始（がん、フットケア、心不全など）

# おことわり

---

テルモの開示資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。様々な要因により、実際の業績等が変動する可能性があることをご承知おきください。実際の業績に影響を与えうる重要な要素には、テルモの事業領域を取り巻く経済情勢、為替レートの変動、競争状況などがあります。